

プログラム

7月3日（金）

第1会場（信濃）

8:55~9:00 開会挨拶

会長：井内 俊彦（千葉県がんセンター副病院長）

9:00~9:40 ミニシンポジウム

新しい治療への挑戦

座長：長谷川正俊（日高病院腫瘍センター）
石川 仁（量子科学技術研究開発機構 QST 病院）

- MS-1** 高悪性度神経膠腫に対する術前放射線化学療法後摘出術の臨床的有用性
千葉県がんセンター脳神経外科 瀬戸口大毅
- MS-2** 大型脳転移に対するZAP-Xによる単回照射と分割照射の治療成績に関する後方視的検討
宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院脳神経外科 丸山 隆志
- MS-3** 定位的放射線治療と重粒子線治療との融合：量子メス開発の現状と展望
東京女子医科大学脳神経外科 林 基弘

9:45~10:45 モーニングセミナー

大型 AVM に挑む — ガンマナイフ治療の可能性と実践

座長：辛 正廣（帝京大学医学部脳神経外科学講座）

- MO-1** 大きな AVM に挑む～治療戦略から照射方法の選択まで～
小牧市民病院脳神経外科 長谷川俊典
- MO-2** 大型脳動静脈奇形に対する Volume-staged ガンマナイフ後流入血管塞栓術の
初期治療成績
獨協医科大学病院ガンマナイフセンター 叶 秀幸

共催：エレクタ株式会社

10:50～11:50 シンポジウム1

照射後再発に対する治療戦略

座長：溝脇 尚志（京都大学大学院医学研究科放射線腫瘍学・画像応用治療学）
澁谷 景子（大阪公立大学大学院医学研究科放射線腫瘍学）

- S1-1** 初発膠芽腫に対する術後放射線治療および再発時サイバーナイフ治療の成績
筑波大学医学医療系脳神経外科 石川 栄一
- S1-2** 大型転移性脳腫瘍ガンマナイフ後再発に対する臨床判断
—再発を示唆する早期指標の検討—
小牧市民病院脳神経外科 長谷川俊典
- S1-3** 定位放射線治療後再発脳転移に対する再照射の治療成績と予後因子の検討
—線量・体積指標の検証—
横浜労災病院脳神経外科 松永 成生
- S1-4** 放射線照射後の再発転移性脳腫瘍に対する光線力学的療法の可能性
国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科 大野 誠

11:55～12:55 ランチョンセミナー1

脳定位放射線治療 ～わたしたちのもうひとつの選択～

座長：芹澤 徹（築地神経科クリニック東京ガンマユニットセンター
新松戸中央総合病院高精度放射線治療センター）

- LS1-1** ZAP-X と全身対応 C アーム型 LINAC の共生：様々な放射線治療装置の経験から見た
ZAP-X の魅力
新松戸中央総合病院放射線科 清水 友理
- LS1-2** 定位放射線治療をどう設計するか：ZAP-X の特性を生かして
東京女子医科大学脳神経外科 堀場 綾子

共催：ZAP Surgical Japan 合同会社、エム・シー・メディカル株式会社

13:00～13:20 世話人会報告

13:20～14:00 一般演題2

血管障害・良性疾患

座長：樋口 佳則（千葉大学大学院医学研究院脳神経外科学）
森 美雅（大隈病院ガンマナイフセンター長）

- O2-1** ガンマナイフ治療後の腫瘍増大に対する治療判断の再考：聴神経腫瘍4例の検討
東京女子医科大学脳神経外科 堀場 綾子
- O2-2** 脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療後のフォローアップにおける3D-RAを使用した画像処理の工夫
NTT 東日本関東病院脳神経外科 野田 龍一
- O2-3** 自然閉塞傾向を呈した未破裂脳動静脈奇形に対する治療判断の検討—10例の解析から—
国立循環器病研究センター脳神経外科 森 久恵
- O2-4** 脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療後の出血リスク予測：ランダム生存フォレストを用いた高精度モデルの構築
千葉県循環器病センター脳神経外科 青柳 京子

14:05～15:05 アフタヌーンセミナー 1

最適な乳癌脳転移治療を考える

座長：堺田 司（千葉県がんセンター 脳神経外科）

- AS1-1** 乳癌脳転移治療の進歩と定位放射線治療の役割
—全身治療時代におけるガンマナイフの位置づけ—
千葉県循環器病センター脳神経外科 青柳 京子
- AS1-2** T-DXd が切り拓く、乳癌治療の新展開—脳転移症例への治療が変わる—
東海大学医学部外科学系乳腺・腫瘍科学 新倉 直樹

共催：第一三共株式会社

15:05~16:05 シンポジウム2

他の治療法との協調

座長：岩井 謙育（社会医療法人寿会富永病院 脳神経外科）
長谷川俊典（小牧市民病院脳神経外科）

S2-1 脳転移に対する術前分割定位放射線治療＋摘出手術の有効性・安全性試験 (NEO-TACTICS trial) 多施設第Ⅱ相試験

静岡県立静岡がんセンター脳神経外科 三矢 幸一

S2-2 転移性脳腫瘍患者に対する分子標的治療から定位照射の sequential な治療における至適照射時期

千葉県がんセンター脳神経外科 長谷川祐三

S2-3 定位放射線治療後に残存した脳動静脈奇形に対する治療戦略の構築 Delphi 法を用いた全国専門家コンセンサス調査

神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科 小柳 正臣

S2-4 ガンマナイフ治療後塞栓術による脳動静脈奇形の新規治療戦略—出血予防効果に関する前向き研究の概要

古川星陵病院鈴木二郎記念ガンマハウス 川岸 潤

16:10~17:10 イブニングセミナー

座長：齊藤 延人（東京大学大学院医学系研究科・医学部脳神経外科学）

ES 新たなガンマナイフセンターの立ち上げと Brainlab Elements の活用

公益財団法人慈愛会今村総合病院ガンマナイフセンター 八代 一孝

共催：ブレインラボ株式会社

17:15~18:15 シンポジウム4

大型脳転移に対する定位照射

座長：井垣 浩（国立がん研究センター中央病院放射線治療科）
赤羽 敦也（NTT 東日本関東病院ガンマナイフセンター）

S4-1 比較的大型脳幹転移に対する定位分割照射の有用性について：体積2mL 以上の病巣での解析

洛西シミズ病院脳神経外科 川邊 拓也

S4-2 大型脳転移に対するガンマナイフ治療：単施設後方視的解析

NTT 東日本関東病院ガンマナイフセンター 河島真理子

S4-3 大型転移性脳腫瘍に対する寡分割定位放射線治療の有用性の検討

東京女子医科大学脳神経外科 岡 美栄子

S4-4 3cm 以上の脳転移に対する Elekta 汎用リニアック VMAT を用いた分割定位照射の局所治療成績

JA 愛知厚生連 海南病院 放射線治療科 大宝 和博

18:15~18:30 表彰

18:30~18:40 閉会挨拶

第2会場（木曽）

9:45～10:30 スポンサーセミナー1

EGFRm Lung Cancer

座長：井内 俊彦（千葉県がんセンター副病院長）

SS1 EGFR 遺伝子変異陽性肺癌における治療戦略
～オシメルチニブ＋化学療法併用療法が日常臨床に与えるインパクト～

国立がん研究センター東病院呼吸器内科 酒井 徹也

共催：アストラゼネカ株式会社

10:50～11:50 一般演題1

適応拡大・様々な病態への対応

座長：青山 英史（北海道大学大学院医学研究院放射線治療学教室）
四方 聖二（相澤病院がん集学治療センター放射線治療部門）

O1-1 再発悪性神経腫瘍に対する再照射の工夫

東京女子医科大学脳神経外科 岡 美栄子

O1-2 JLKG0901 study 適応外の転移性脳腫瘍へのガンマナイフ治療後5年生存例

脳神経センター大田記念病院脳神経外科 中崎 清之

O1-3 転移性内耳道腫瘍に対する定位放射線治療

社会医療法人明陽会 成田記念病院脳神経外科 水松真一郎

O1-4 形態学的解析に基づく頭蓋内血管芽腫治療に対する定位放射線手術の効果：
当院202病変の後方視的検討

東京大学医学部脳神経外科 平田 猛

O1-5 定位放射線治療後に開頭腫瘍摘出術を施行した播種性・異所性再発頭蓋咽頭腫の一例

長崎大学医学部脳神経外科 松尾 彩香

O1-6 再発眼窩内リンパ腫に対する MR 画像誘導下定位的再照射の経験

大阪公立大学医学部附属病院 糸山 廣重

11:55～12:55 ランチョンセミナー2

座長：武田 篤也（慶應義塾大学医学部放射線科学教室（治療））

LS2-1 OXRAY を用いた頭部定位放射線治療の初期経験と新機能評価

京都大学医学部附属病院放射線治療科 宇藤 恵

LS2-2 肺・肝腫瘍に対する動体追尾放射線治療

京都大学医学部附属病院放射線治療科 岸 徳子

共催：株式会社日立ハイテク

13:20~14:00 一般演題3

新規治療評価・挑戦

座長：幡野 和男（千葉徳洲会病院放射線治療科）
周藤 高（横浜労災病院脳神経外科）

O3-1 多発脳転移に対する single isocenter stereotactic irradiation の多施設前向き観察研究
京都大学大学院医学研究科放射線腫瘍学・画像応用治療学 宇藤 恵

O3-2 RapidArc Dynamic を用いた脳転移定位照射の初期検討
北海道大学病院放射線治療科 西岡健太郎

O3-3 頭蓋内定位放射線治療における AI 自動輪郭生成の評価—幾何学的精度および線量学的影響の観点から—
千葉県がんセンター放射線治療部 宮阪 遼平

O3-4 長径5cm 超の病変を含む転移性脳腫瘍に対する1日2回照射を用いた過分割放射線治療の1例
京都大学医学部 高山 航紀

14:05~15:05 アフタヌーンセミナー2

座長：松尾 幸憲（近畿大学医学部放射線腫瘍学部門）

AS2 TrueBeam で沖縄の地域医療に貢献！一人医長の協調と挑戦
～ 定位放射線治療×年100件を超えて～
国立病院機構沖縄病院放射線治療科 橋本 成司

共催：株式会社バリアンメディカルシステムズ

15:05~16:10 シンポジウム3

治療計画 臨床からの要望・企業からの提案

座長：遠山 尚紀（駒澤大学医療健康科学部診療放射線技術科学科）
河内 徹（千葉県がんセンター放射線治療部）

S3-1 マスク固定下ガンマナイフ治療における位置ずれ評価と関連因子の検討
横浜労災病院脳神経外科 笹目 丈

S3-2 定位放射線治療における治療計画の臨床医学物理学的課題と今後求められる機能
京都大学 大学院医学研究科医学物理学分野 中村 光宏

S3-3 定位放射線治療システム、特に線量関連項目の高精度化に向けた臨床医学物理からの課題と要望
新松戸高精度放射線治療センター医学物理室 成田雄一郎

S3-4 SmartBrain model による脳定位放射線治療ワークフローの新提案
エレクトラ株式会社リニアック&ソフトウェアソリューションズ 土屋 子夏

S3-5 定位放射線治療計画における臨床ニーズと技術的アプローチ
株式会社バリアンメディカルシステムズ 佐藤 清和

16:15~17:00 スポンサーセミナー2

座長：木村 智樹（高知大学医学部放射線腫瘍学講座）

SS2 肝細胞癌に対する CyberKnife SBRT の有用性：系統的レビューおよび自施設データの検討

埼玉医科大学国際医療センター放射線腫瘍科 阿部 孝憲

共催：アキュレイ株式会社

17:15~17:55 一般演題4

より安全で効果的な定位照射・治療計画

座長：大西 洋（山梨大学放射線治療科）

石川 栄一（筑波大学医学医療系脳神経外科）

O4-1 再発悪性神経膠腫に対する治療選択の検討

東京女子医科大学脳神経外科 岡 美栄子

O4-2 周囲脳に Gd 造影剤の広範な漏出をきたす脳転移に対する定位放射線治療技術的問題点と長期治療成績

慈泉会相澤病院脳神経外科 四方 聖二

O4-3 EGFR 変異型非小細胞肺癌からの転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療後の予後解析

関西医科大学脳神経外科 松田 良介

O4-4 三叉神経痛に対するガンマナイフ治療後の除痛および顔面しびれの関連因子の検討：競合リスクおよび機械学習解析

千葉県循環器病センター脳神経外科 青柳 京子